

令和8年度

水道事業会計当初予算説明資料

1. 予算の概要

(1) 収益的収支（税込）

はじめに、収益的収益（水道事業収益）の、主な内訳について説明します。収益の柱である水道料金（給水収益）は、調定見込水量の増加が見込まれることから、前年度比 10,224 千円増の 457,433 千円、また給水装置工事や水道使用に伴う開閉栓に係る手数料など（その他営業収益）についても新規の水道使用者の増加が見込まれるため、前年度比 39 千円増の 1,216 千円とし、営業収益としては令和 7 年度当初予算と比較して 10,263 千円増の 458,650 千円を計上します。

営業外収益については、長期前受金戻入、「酒々井の水」の売上の減少等が見込まれる一方、前述した新規の水道使用者が増加、消費税及び地方消費税の還付が見込まれるので、前年度比 11,228 千円増の 76,363 千円を計上しています。

以上、水道事業収益全体としては、前年度比 21,491 千円増の 535,013 千円を計上します。

【収入比較表】

（税込・千円）

項目	令和 7 年度	令和 8 年度	増 減	増減率 (%)
水道事業収益	513,522	535,013	21,491	4.2
営業収益	448,387	458,650	10,263	2.3
給水収益	447,209	457,433	10,224	2.3
その他営業収益	1,177	1,216	39	3.3
他会計負担金	1	1	0	0
営業外収益	65,135	76,363	11,228	17.2
加入負担金	20,199	22,165	1,966	9.7
受取利息	172	170	▲2	▲1.2
長期前受金戻入	43,567	38,716	▲4,851	▲11.1
消費税還付金	0	14,234	14,234	—
雑収益	1,197	1,078	▲119	▲9.9

次に収益的支出（水道事業費用）について、営業費用は前年度と比較して 4,180 千円増の 491,810 千円を予定しています。増額の主な要因としては、取水設備、次亜注込設備等の点検整備費用の増加により原水及び浄水費が 12,052 千円増加して 116,546 千円となったこと等が挙げられます。なお、検定期間満了に伴う量水器交換等に係る委託料などの配水及び給水費は 15,007 千円減となっています。

営業外費用については、企業債の借入を行ったことに伴う償還利息が増加した一方、支払消費税の還付が見込まれることから前年度と比較して 16,979 千円減の 8,509 千円を計上しています。

以上、水道事業費用全体としては、前年度比 12,799 千円減の 505,319 千円を計上します。

【支出比較表】

(税込・千円)

項目	令和7年度	令和8年度	増減	増減率(%)
水道事業費用	518,118	505,319	▲12,799	▲2.5
営業費用	487,630	491,810	4,180	0.9
原水及び浄水費	104,494	116,546	12,052	11.5
配水及び給水費	56,105	41,098	▲15,007	▲26.7
総係費	138,859	140,313	1,454	1.0
減価償却費	187,949	191,495	3,546	1.9
資産減耗費	223	2,358	2,135	1,057.4
営業外費用	25,488	8,509	▲16,979	▲19.5
支払利息	6,388	8,508	2,120	33.2
支払消費税	19,100	1	▲19,099	▲99.9
予備費	5,000	5,000	0	0

以上の収支の見込から、令和8年度の損益(税抜)は15,367千円の純利益を見込んでいますが、消費税還付金による一時的なものであり、今後は収入の減少傾向が続くことが想定されることから厳しい経営状況となることが見込まれています。

【損益比較表】

(税抜・千円)

項目	令和7年度	令和8年度	増減	増減率(%)
営業収益	407,732	417,066	9,334	2.3
営業外収益	63,209	74,269	11,060	17.5
収益合計	470,941	491,335	20,394	4.3
営業費用	464,391	467,336	2,945	0.6
営業外費用	6,388	8,508	2,120	33.2
費用合計	470,779	475,844	5,065	1.1
純利益/純損失(収支差引)	162	15,491	15,329	956.2

(2) 資本的収支（税込）

はじめに、資本的収入について、企業債は充当を予定している事業の予定に伴い前年度と比較して156,000千円増の339,800千円を予定しています。分担金及び負担金については、新規の水道使用者の増、負担金を伴う工事が無いなどの理由により前年度比7,260千円減の8,901千円を見込んでいます。他会計返還金は令和2年度に下水道事業へ貸し付けた26,000千円が令和7年度に全額返還されたため、計上しません。

以上から資本的収入全体としては、前年度比122,740千円増の348,701千円を計上します。

【収入比較表】

(税込・千円)

項目	令和7年度	令和8年度	増 減	増減率(%)
資本的収入	225,961	348,701	122,740	54.3
企業債	183,800	339,800	156,000	84.9
分担金及び負担金	16,161	8,901	▲7,260	▲44.9
分担金	6,657	8,901	2,244	33.7
工事負担金	9,504	0	▲9,504	—
他会計返還金	26,000	0	▲26,000	—

次に資本的支出について、建設改良費は前年度比141,196千円増の383,143千円を見込んでいます。内訳としましては、固定資産購入費が量水器の購入個数の減に伴い前年度比8,114千円減の3,022千円、拡張工事費は、設計業務委託などの委託料の増、配水管布設替工事、尾上浄水場発電設備、次亜塩素酸注入施設整備の更新などに伴う工事請負費の増により、前年度比149,310千円増の380,121千円となっています。

企業債償還金については、建設改良費に充当するために借入れた企業債の償還金が増加したことから前年度比21,443千円増の43,527千円を見込んでいます。

以上から資本的支出全体としては、前年度比162,639千円増の431,670千円を見込んでいます。

【支出比較表】

(税込・千円)

項目	令和7年度	令和8年度	増減	増減率(%)
資本的支出	269,031	431,670	162,639	60.5
建設改良費	241,947	383,143	141,196	58.4
固定資産購入費	11,136	3,022	▲8,114	▲72.9
拡張工事費	230,811	380,121	149,310	64.7
企業債償還金	22,084	43,527	21,443	97.1
予備費	5,000	5,000	0	0.0

以上から資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は82,969千円の見込みとなり、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額810千円及び過年度分損益勘定留保資金82,159千円で補てんします。

当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額：

消費税及び地方消費税には、収入の際に消費税として受け取る「仮受消費税」と、支出の際に消費税として支払う「仮払消費税」があります。町が最終的に国へ申告・納付する税額は、この「仮受消費税」から「仮払消費税」を差し引いたものになります。もし、「仮払消費税」が「仮受消費税」よりも大きかった場合、その分は還付を受けることになります。

資本的収支では、支出として仮払消費税を支払っている一方、収入ではその性質上仮受消費税を受け取る額がほとんどありません。そのため、その還付額に相当する額を補てん財源として充当します。

過年度分損益勘定留保資金：

収益的収支の中には、実際には現金を支出しない費用（減価償却費）と、実際には現金が収入されない収益（長期前受金戻入）があります。この差額を損益勘定留保資金と呼び、その分は現金として手元にあることから、これを補てん財源として充当します。

2. 予定キャッシュ・フロー計算書

令和8年度当初予算に係る予定キャッシュ・フローについて、まず業務活動によるキャッシュ・フロー（収益的収支のキャッシュ・フロー）は246,439千円の黒字を見込んでいます。次に投資活動によるキャッシュ・フロー（資本的収支のうち企業債の収支（借入・償還）に係るものを除いたもの）は513,718千円の赤字を見込んでいます。最後に財務活動によるキャッシュ・フロー（企業債の収支に係るもの）は383,326千円の黒字を見込んでいます。

以上、合計すると令和8年度当初予算全体のキャッシュ・フローは116,047千円の黒字（現金増）見込となっています。

この結果、令和8年度末における水道事業会計の資金残高は1,122,741千円を見込んでいます。

【令和8年度予定キャッシュ・フロー】

（千円）

・業務活動によるキャッシュ・フロー	246,439
・投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 513,718
・財務活動によるキャッシュ・フロー	383,326
令和8年度資金増減額	116,047
資金期首残高	1,006,694
資金期末残高	1,122,741

3. 予定貸借対照表

令和8年度末の総資産額は、5,927,548,276円の予定で、令和7年度末と比較して259,252,141円増加する見込みです。このうち固定資産は26,761,001円の増加見込みで、これは既存の資産が経年によって減少する減価償却費191,495,000円よりも、新規に整備する予定額383,143,000円の方が大きいことによるものです。また現金預金等を含む流動資産についても現金預金の増加見込などから、232,491,140円の増加見込となっています。

次に負債の額については、資産の取得のために借入れた企業債の残高が増加したことから固定負債が237,692,225円の増加見込となります。また流動負債及び繰延収益も増加する見込みとなっていることから、負債総額は前年度比224,161,568円増の2,233,731,657円となります。

最後に資本の額については、未処分利益剰余金（累積黒字）が増加したため、前年度比35,090,573円増の3,693,816,619円となっています。

【令和8年度予定貸借対照表】

(円)

資産の部		負債の部	
固定資産	4,744,426,333	固定負債	1,432,694,632
有形	4,742,421,629	企業債	1,432,694,632
無形	1,709,050	流動負債	67,259,039
投資その他	295,654	企業債	41,808,513
		未払金	23,380,032
		引当金	2,070,494
		繰延収益	733,777,986
		負債合計	2,233,731,657
流動資産	1,183,121,943	資本の部	
現金預金	1,122,741,248	資本金	2,290,334,045
未収金	58,836,760	自己資本	2,290,334,045
貯蔵品	1,543,935	剰余金	1,403,482,574
		資本剰余	32,178,161
		利益剰余	1,371,304,413
		資本合計	3,693,816,619
資産総計	5,927,548,276	負債・資本総計	5,927,548,276

【貸借対照表比較表】

資産

(円)

項目	令和7年度	令和8年度	増減
固定資産	4,717,665,332	4,744,426,333	26,761,001
有形固定資産	4,715,629,221	4,742,421,629	26,792,408
無形固定資産	1,709,050	1,709,050	0
投資その他の資産	327,061	295,654	▲ 31,407
流動資産	950,630,803	1,183,121,943	232,491,140
現金預金	859,218,318	1,122,741,248	263,522,930
未収金	89,532,290	58,836,760	▲ 30,695,530
貯蔵品	1,880,195	1,543,935	▲ 336,260
資産合計	5,668,296,135	5,927,548,276	259,252,141

負債・資本

項目	令和7年度	令和8年度	増減
固定負債	1,195,002,407	1,432,694,632	237,692,225
企業債	1,195,002,407	1,432,694,632	237,692,225
流動負債	60,410,006	67,259,039	6,846,033
企業債	43,526,094	41,808,513	▲ 1,717,581
未払金	13,334,764	23,380,032	10,045,268
引当金	3,549,148	2,070,494	1,478,654
繰延収益	754,157,676	733,777,986	▲ 20,379,690
負債合計	2,009,570,089	2,233,731,657	224,161,568
資本金	2,290,334,045	2,290,334,045	0
自己資本金	2,290,334,045	2,290,334,045	0
剰余金	1,368,392,001	1,403,482,574	35,090,573
資本剰余金	32,178,161	32,178,161	0
利益剰余金	1,336,213,840	1,371,304,413	35,090,573
資本合計	3,658,726,046	3,693,816,619	35,090,573
負債・資本合計	5,668,296,135	5,927,548,276	259,252,141

当初予算比較表（R7-R8）

（単位：千円、％）

	R7	R8	増減額	増減率 (R8-R7)/R7 ×100	備考
水道事業収益	513,522	535,013	21,491	4.2	
営業収益	448,387	458,650	10,263	2.3	
給水収益	447,209	457,433	10,224	2.3	有収水量（調定水量）見込 1,975,530m ³ （24,693m ³ 増）
その他営業収益	1,177	1,216	39	3.3	給水装置工事検査手数料、開閉栓手数料、指定工事店指定手数料
他会計負担金	1	1	0	0.0	消防用消火栓に要する経費等
営業外収益	65,135	76,363	11,228	17.2	
加入負担金	20,199	22,165	1,966	9.7	新規加入見込119件（30件増）、増口径改造見込10件（6件減）
受取利息	172	170	△ 2	△ 1.2	千葉銀行定期預金
長期前受金戻入	43,567	38,716	△ 4,851	△ 11.1	減価償却中、みなし償却をしていた資産分（非現金収入）
消費税還付金	0	14,234	14,234	—	消費税及び地方消費税還付金（仮払消費税が仮受消費税を上回っている）
雑収益	1,197	1,078	△ 119	△ 9.9	「酒々井の水」売上、販売手数料等
水道事業費用	518,118	505,319	△ 12,799	△ 2.5	
営業費用	487,630	491,810	4,180	0.9	
原水及び浄水費	104,494	116,546	12,052	11.5	
備用品費	155	142	△ 13	△ 8.4	pHメーター用標準液、内部液無補充型電極
委託料	10,503	12,049	1,546	14.7	法定水質検査、自家用電気工作物保安管理
手数料	15	16	1	6.7	職員細菌検査
使用料及び賃借料	3	3	0	0.0	2号取水井土地賃借料（114m ² 石渡辰夫）
修繕料	15,706	23,987	8,281	52.7	2号取水ポンプ分解整備、尾上浄水場次亜ポンプ修繕等
動力費	52,154	52,159	5	0.0	電気料金等
薬品費	330	836	506	153.3	末端水質点検用試薬
受水費	23,978	24,604	626	2.6	印広水からの受水費（日量400m ³ ）
工事請負費	1,650	2,750	1,100	66.7	取水井関連工事
配水及び給水費	56,105	41,098	△ 15,007	△ 26.7	
備用品費	577	577	0	0.0	非常用飲料水袋等
委託料	16,532	3,796	△ 12,736	△ 77.0	量水器検満交換業務委託 326個（1,248個減）
使用料及び賃借料	16	16	0	0.0	J R土地賃借料（3箇所 計25m ² ）
修繕料	38,643	36,372	△ 2,271	△ 5.9	町内給配水管漏水修理、尾上浄水場3・4号配水ポンプ盤点検整備
材料費	337	337	0	0.0	漏水修理材料
総係費	138,859	140,313	1,454	1.0	
給料	21,920	12,408	△ 9,512	△ 43.4	損益勘定職員給料6名→3名
手当	10,072	8,158	△ 1,914	△ 19.0	損益勘定職員諸手当
法定福利費	7,742	5,642	△ 2,100	△ 27.1	損益勘定職員共済費
旅費	8	8	0	0.0	研修等旅費
報酬	155	155	0	0.0	酒々井町上下水道事業運営審議会委員報酬
備用品費	516	516	0	0.0	事務用品、書籍
光熱水費	217	250	33	15.2	尾上浄水場ガス、下水道使用料
印刷製本費	248	248	0	0.0	料金徴収関係印刷物
通信運搬費	1,647	1,872	225	13.7	切手
委託料	82,263	95,844	13,581	16.5	尾上浄水場運転管理業務委託 上下水道料金等徴収業務委託 固定資産台帳整備業務 コンビニ収納代行サービス業務委託 マッピングシステム更新業務委託
手数料	68	65	△ 3	△ 4.4	千葉銀行振込手数料等
使用料及び賃借料	5,476	4,781	△ 695	△ 12.7	水道料金調定及び企業会計システム、コピー機使用料
修繕料	3,342	7,029	3,687	110.3	尾上浄水場薬液注入施設操作盤等
厚生費	67	67	0	0.0	新聞代、NHK受信料
会費負担金	227	227	0	0.0	日本水道協会会費、各種研修会負担金等
保険料	410	355	△ 55	△ 13.4	庁用車自動車共済保険・自賠責保険、水道事業賠償責任保険
公課費	70	47	△ 23	△ 32.9	庁用車自動車重量税
自動車需用費	861	569	△ 292	△ 33.9	庁用車ガソリン代・車検整備料・修繕費
賞与引当金繰入額	2,970	1,749	△ 1,221	△ 41.1	損益勘定職員翌年度6月支給見込み期末勤勉手当に係る引当金
法定福利費引当金繰入額	580	323	△ 257	△ 44.3	損益勘定職員翌年度6月支給見込み期末勤勉手当に係る共済金引当金
減価償却費	187,949	191,495	3,546	1.9	
有形固定資産	187,917	191,463	3,546	1.9	有形固定資産減価償却費
投資その他資産	32	32	0	0.0	長期前払消費税償却額
資産減耗費	223	2,358	2,135	957.4	
営業外費用	25,488	8,509	△ 16,979	△ 66.6	
支払利息	6,388	8,508	2,120	33.2	
企業債利息	6,388	8,508	2,120	33.2	企業債償還利息
支払消費税	19,100	1	△ 19,099	△ 100.0	
消費税及び地方消費税	19,100	1	△ 19,099	△ 100.0	支払消費税見込額
予備費	5,000	5,000	0	0.0	

(単位：千円、%)

	R 7	R 8	増 減 額	増 減 率 (R8-R7)/R7 ×100	備 考
資本的収入	225,961	348,701	122,740	54.3	
企業債	183,800	339,800	156,000	84.9	
企業債	183,800	339,800	156,000	84.9	中央台県営住宅内配水管更新詳細設計業務委託 台橋橋梁添架管更新詳細設計業務委託 上岩橋地先導配水管耐震化詳細設計業務委託 京成車両基地拡大に伴う配水管布設替工事 東酒々井地先配水管布設替工事(1 2 工区) 取水井情報伝送盤更新工事 尾上浄水場 2 号ろ過機ろ材交換及び内外面塗装交換工事
分担金及び負担金	16,161	8,901	△ 7,260	△ 44.9	
分担金	6,657	8,901	2,244	33.7	新規加入見込119件 (30件増)
工事負担金	9,504	0	△ 9,504	△ 100.0	(まちづくり課) 8年度は該当工事なし
他会計返還金	26,000	0	△ 26,000		下水道事業への貸付金(7年度償還済)
資本的支出	269,031	431,670	162,639	60.5	
建設改良費	241,947	383,143	141,196	58.4	
固定資産購入費	11,136	3,022	△ 8,114	△ 72.9	
固定資産購入費	11,136	3,022	△ 8,114	△ 72.9	量水器購入
拡張工事費	230,811	380,121	149,310	64.7	
給料	7,733	8,059	326	4.2	資本勘定職員給料2名
手当	5,519	5,697	178	3.2	資本勘定職員諸手当
法定福利費	3,177	3,292	115	3.6	資本勘定職員共済費
備用品費	1,039	1,891	852	82.0	設計用図書、消耗品
委託料	3,413	50,750	47,337	1,387.0	工事積算システム保守料 中央台県営住宅内配水管更新詳細設計業務委託 台橋橋梁添架管更新詳細設計業務委託 上岩橋地先導配水管耐震化詳細設計業務委託 酒々井町水道料金改定計画策定業務委託
使用料及び賃借料	808	888	80	9.9	積算PC、千葉県積算データ、大型コピー機、積算資料
工事請負費	209,122	309,544	100,422	48.0	京成車両基地拡大に伴う配水管布設替工事 32,344千円 東酒々井地先配水管布設替工事(1 2 工区) 165,000千円 取水井情報伝送盤更新工事 71,808千円 尾上浄水場 2 号ろ過機ろ材交換及び内外面塗装交換工事 40,392千円
企業債償還金	22,084	43,527	21,443	97.1	
企業債償還金	22,084	43,527	21,443	97.1	
企業債償還金	22,084	43,527	21,443	97.1	企業債償還元金
予備費	5,000	5,000	0	0.0	

主 要 事 業

1. 水道事業費用（3条）

① 2号取水ポンプ分解整備工事

事業概要：

下台にある2号取水ポンプの分解整備工事を実施する。

事業費：14,729千円

水道事業費用－営業費用－原水及び浄水費－修繕料

② 尾上浄水場次亜注入ポンプ修繕工事

事業概要：

尾上浄水場にある次亜注入ポンプ（前塩素2台、後塩素2台）の部品交換等を行う。

事業費：5,566千円

水道事業費用－営業費用－原水及び浄水費－修繕料

③ 尾上浄水場3・4号配水ポンプ盤点検整備工事

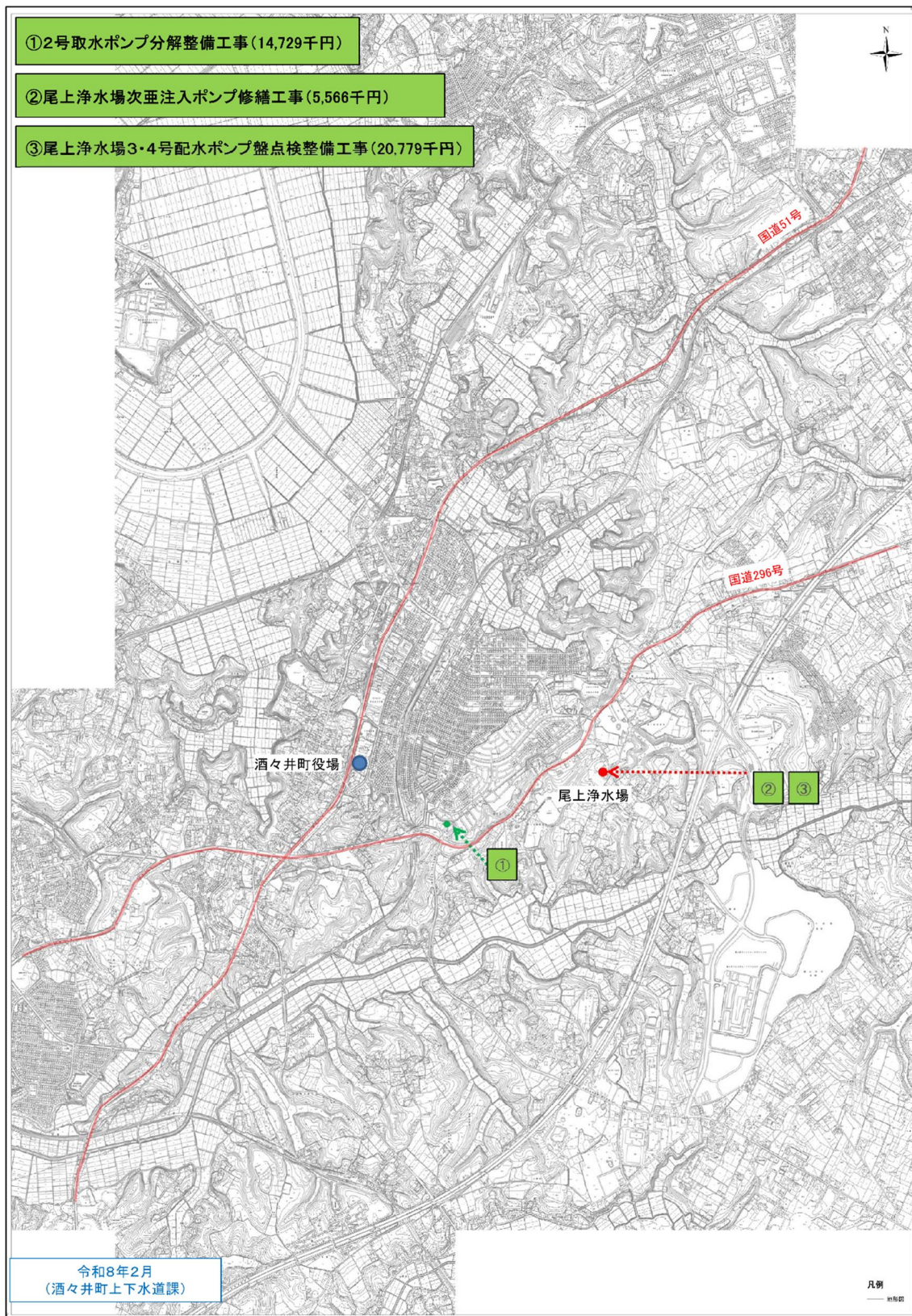
事業概要：

尾上浄水場に設置している3・4号配水ポンプ盤（1系）の点検及び部品交換を行う。

事業費：20,779千円

水道事業費用－営業費用－配水及び給水費－修繕料

令和8年度主要事業箇所図(水道事業費用)



2. 資本的支出（4条）

④中央台県営住宅内配水管更新詳細設計業務委託

事業概要：

令和10年度から千葉県住宅課が実施する大規模改修に併せ、地区配水管更新を当町で先行して実施するための詳細設計業務を行う。

事業費：4,622千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－委託料

⑤台橋橋梁添架管更新詳細設計業務委託

事業概要：

令和9年度にまちづくり課が実施する、耐震補強工事に併せ、老朽化した台橋（上岩橋）に添架している配水管の耐震化及び既設配水管の更新に係る詳細設計業務を行う。

事業費：13,523千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－委託料

⑥上岩橋地先導配水管耐震化詳細設計業務委託（補助事業）

事業概要：

重要施設配水管及び導水管施設の耐震化及び管路更新に伴う詳細設計業務を行う。

事業費：18,440千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－委託料

⑦京成車両基地拡大に伴う配水管布設替工事

事業概要：

京成電鉄宗吾車両基地改良に伴い、町道1B-048号線に埋設されている配水管の布設替を行う。

事業費：32,344千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－工事請負費

⑧東酒々井地先配水管布設替工事（12工区）

事業概要：

東酒々井5丁目地先において、老朽化した配水管及び給水管の布設替工事を行う。

事業費：165,000千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－工事請負費

⑨取水井情報伝送盤更新工事

事業概要：

既設テレメーター回線のサービス終了に伴い新たな回線を設置するため、町内8箇所
の各井戸の情報伝送装置の更新を行う。

事業費：71,808千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－工事請負費

⑩尾上浄水場2号ろ過機ろ材交換及び内外面塗装工事

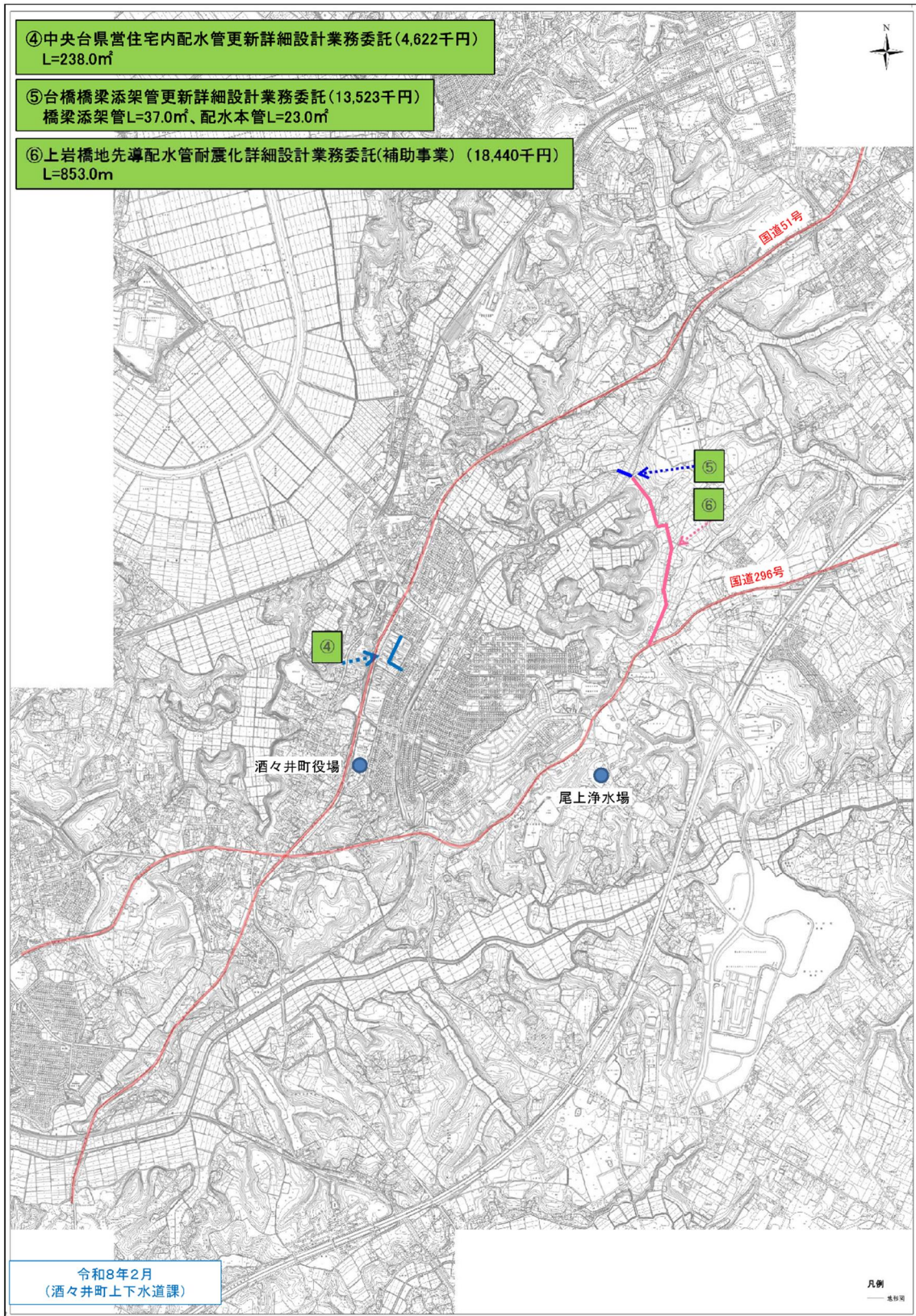
事業概要：

尾上浄水場内、2号ろ過機の古くなったろ材交換及びろ過機本体の内外面塗装を行
う。

事業費：40,392千円

資本的支出－建設改良費－拡張工事費－工事請負費

令和8年度主要事業箇所図(資本的支出)(委託)



令和8年度主要事業箇所図(資本的支出)(工事)

